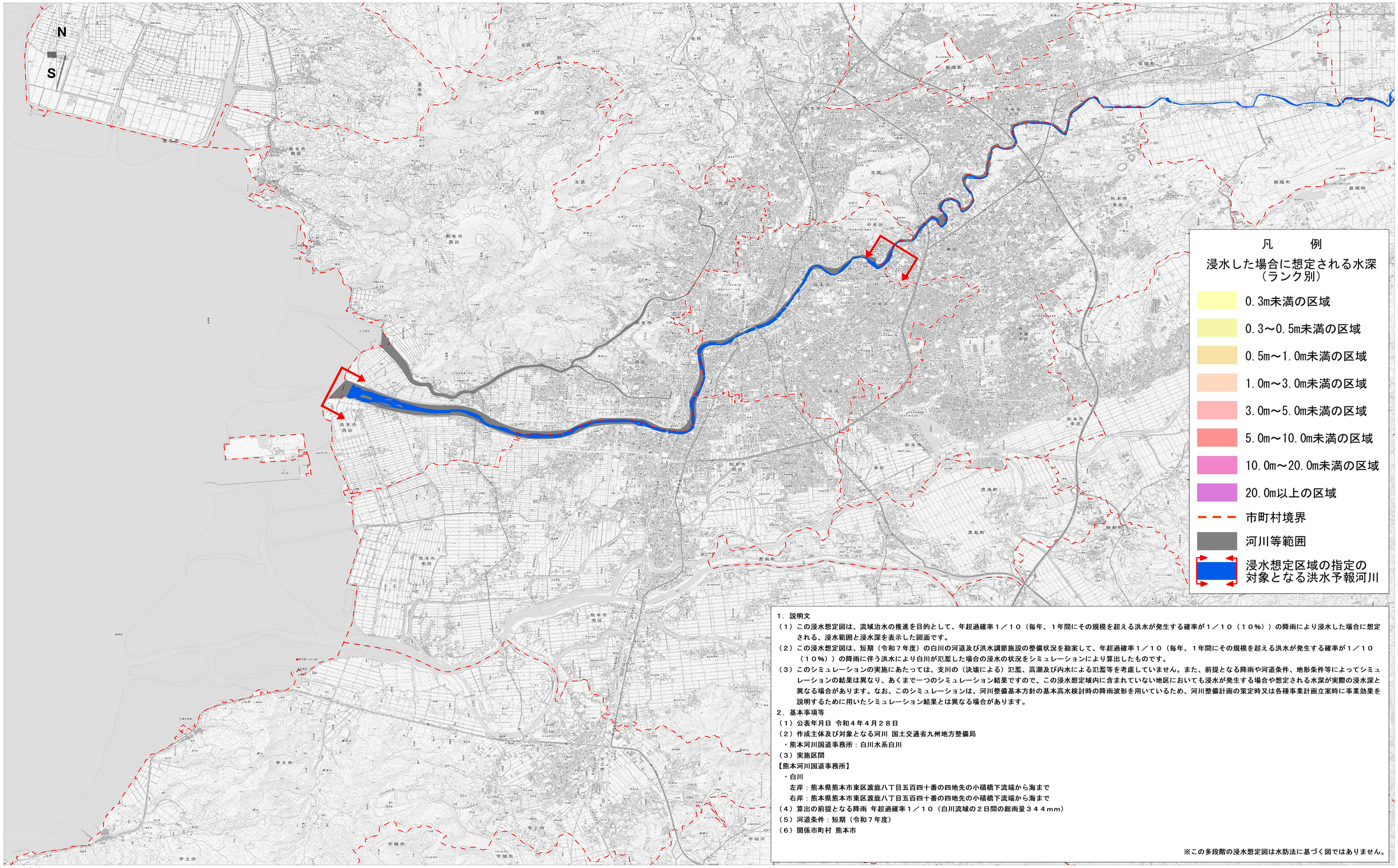
白川水系　国管理河川の浸水想定図（1/10規模降雨）
【短期河道】



1．説明文

（1）この浸水想定図は、流域治水の推進を目的として、年超過確率１／１０（毎年、１年間にその規模を超える洪水が発生する確率が１／１０（１０%））の降雨により浸水した場合に想定される、浸水範囲と浸水深を表示した図面です。

（2）この浸水想定図は、短期（令和７年度）の白川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、年超過確率１／１０（毎年、１年間にその規模を超える洪水が発生する確率が１／１０（１０%））の降雨に伴う洪水により白川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。

（3）このシミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この浸水想定域内に含まれていない地区においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。なお、このシミュレーションは、河川整備基本方針の基本高水検討時の降雨波形を用いているため、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。

2．基本事項等

（1）公表年月日 令和４年４月２８日

（2）作成主体及び対象となる河川 国土交通省九州地方整備局

・熊本河川国道事務所：白川水系白川

（3）実施区間

【熊本河川国道事務所】

・白川

左岸：熊本県熊本市東区渡鹿八丁目五百四十番の四地先の小磧橋下流端から海まで

右岸：熊本県熊本市東区渡鹿八丁目五百四十番の四地先の小磧橋下流端から海まで

（4）算出の前提となる降雨 年超過確率１／１０（白川流域の２日間の総雨量３４４mm）

（5）河道条件：短期（令和７年度）

（6）関係市町村 熊本市

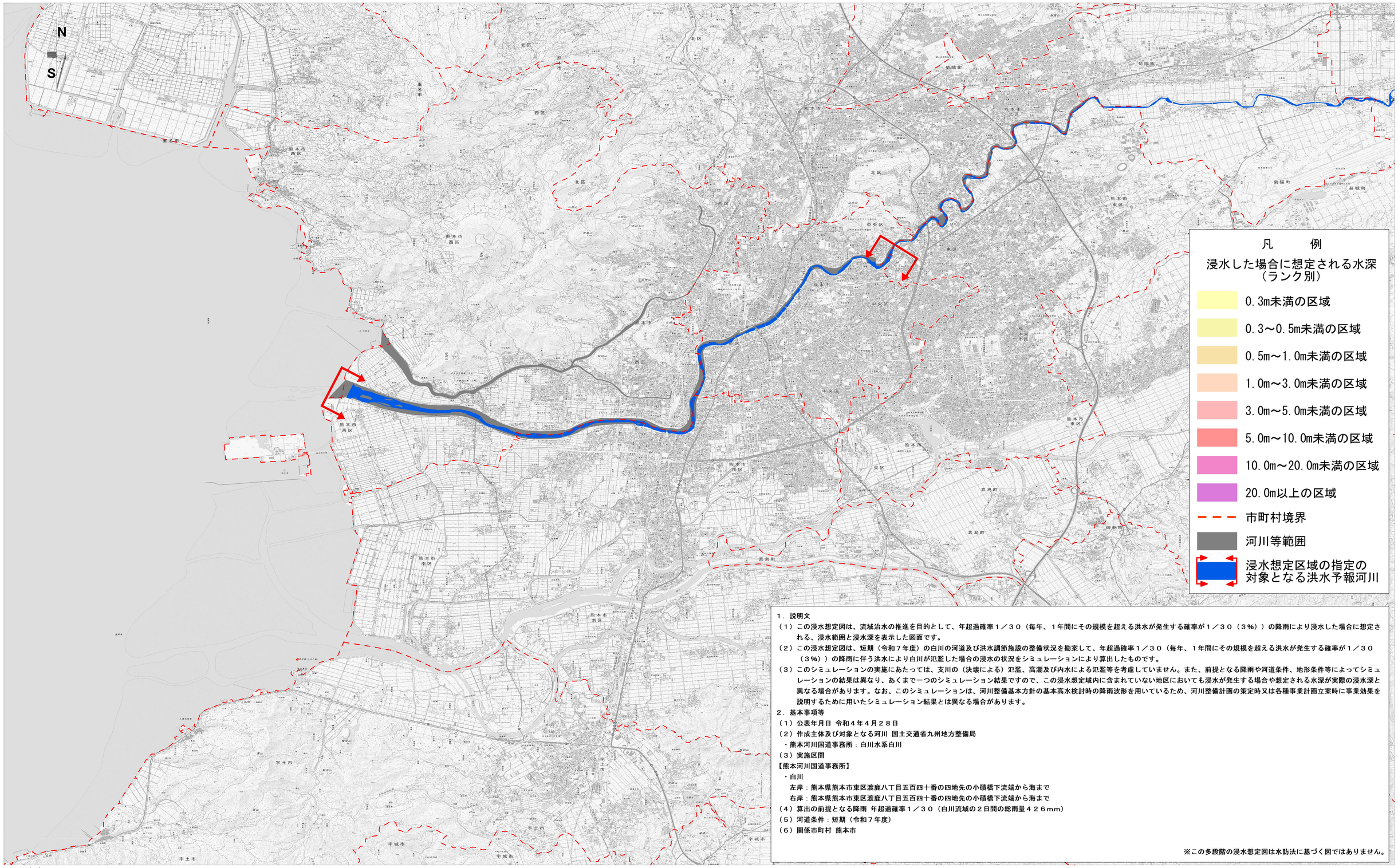
※この多段階の浸水想定図は水防法に基づく図ではありません。

1：35,000（A0）

1000　0　1000　2000　3000m

「国土地理院の電子地形図25000『網津』『宇土』『御船』『肥後船津』『熊本』『健軍』『伊倉』『植木』『肥後大津』を掲載」
「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 1019」

白川水系　国管理河川の浸水想定図（1/30規模降雨）
【短期河道】



1．説明文

（1）この浸水想定図は、流域治水の推進を目的として、年超過確率１／３０（毎年、１年間にその規模を超える洪水が発生する確率が１／３０（３%））の降雨により浸水した場合に想定される、浸水範囲と浸水深を表示した図面です。

（2）この浸水想定図は、短期（令和７年度）の白川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、年超過確率１／３０（毎年、１年間にその規模を超える洪水が発生する確率が１／３０（３%））の降雨に伴う洪水により白川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。

（3）このシミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この浸水想定域内に含まれていない地区においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。なお、このシミュレーションは、河川整備基本方針の基本高水検討時の降雨波形を用いているため、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。

2．基本事項等

（1）公表年月日 令和４年４月２８日

（2）作成主体及び対象となる河川 国土交通省九州地方整備局

・熊本河川国道事務所：白川水系白川

（3）実施区間

【熊本河川国道事務所】

・白川

左岸：熊本県熊本市東区渡鹿八丁目五百四十番の四地先の小磧橋下流端から海まで

右岸：熊本県熊本市東区渡鹿八丁目五百四十番の四地先の小磧橋下流端から海まで

（4）算出の前提となる降雨 年超過確率１／３０（白川流域の２日間の総雨量４２６mm）

（5）河道条件：短期（令和７年度）

（6）関係市町村 熊本市

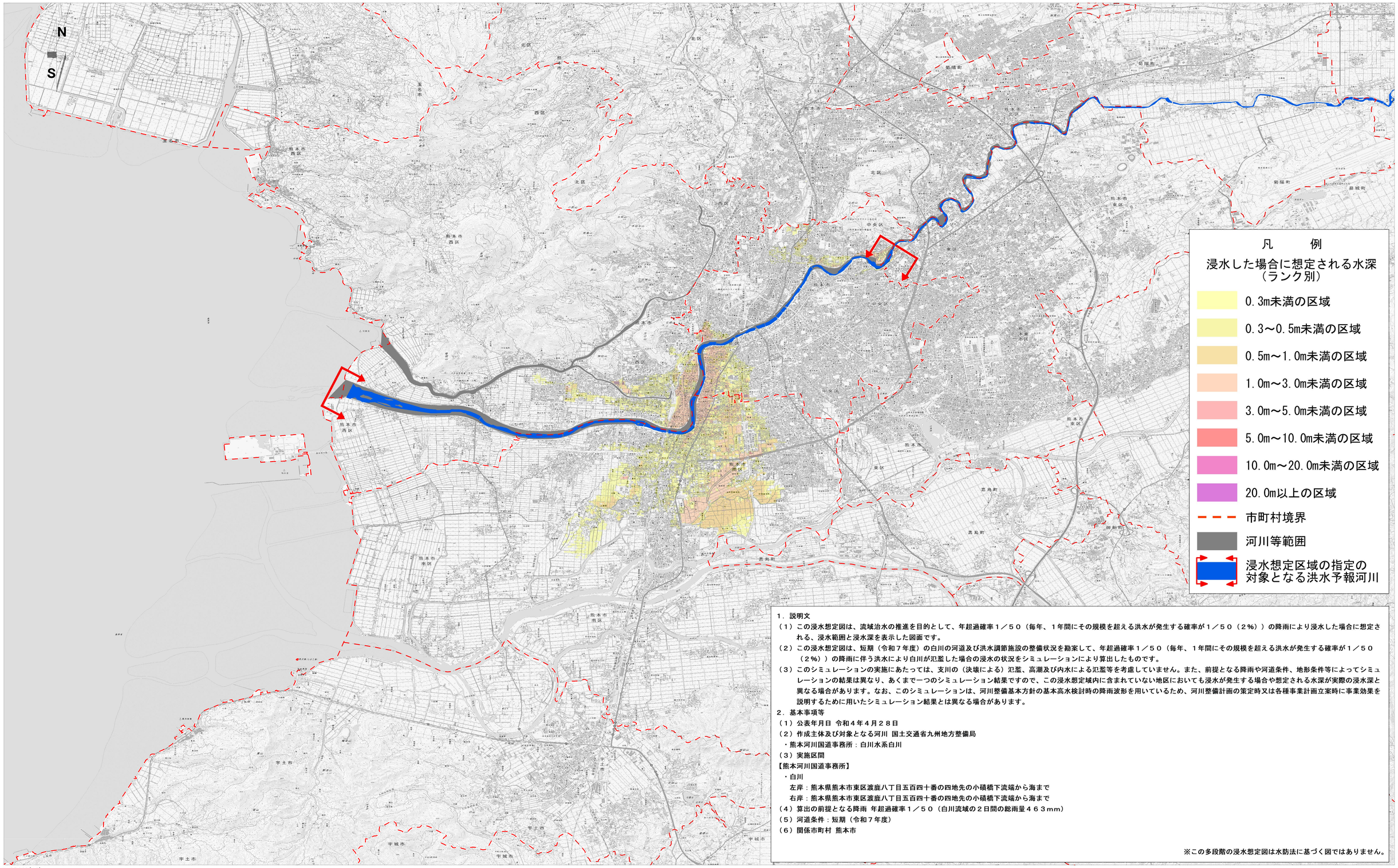
※この多段階の浸水想定図は水防法に基づく図ではありません。

1：35,000（A0）

1000　0　1000　2000　3000m

「国土地理院の電子地形図25000『網津』『宇土』『御船』『肥後船津』『熊本』『健軍』『伊倉』『植木』『肥後大津』を掲載」
「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 1019」

白川水系　国管理河川の浸水想定図（1/50規模降雨）
【短期河道】



1．説明文

（1）この浸水想定図は、流域治水の推進を目的として、年超過確率１／５０（毎年、１年間にその規模を超える洪水が発生する確率が１／５０（２%））の降雨により浸水した場合に想定される、浸水範囲と浸水深を表示した図面です。

（2）この浸水想定図は、短期（令和７年度）の白川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、年超過確率１／５０（毎年、１年間にその規模を超える洪水が発生する確率が１／５０（２%））の降雨に伴う洪水により白川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。

（3）このシミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この浸水想定域内に含まれていない地区においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。なお、このシミュレーションは、河川整備基本方針の基本高水検討時の降雨波形を用いているため、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。

2．基本事項等

（1）公表年月日 令和４年４月２８日

（2）作成主体及び対象となる河川 国土交通省九州地方整備局

・熊本河川国道事務所：白川水系白川

（3）実施区間

【熊本河川国道事務所】

・白川

左岸：熊本県熊本市東区渡鹿八丁目五百四十番の四地先の小磧橋下流端から海まで

右岸：熊本県熊本市東区渡鹿八丁目五百四十番の四地先の小磧橋下流端から海まで

（4）算出の前提となる降雨 年超過確率１／５０（白川流域の２日間の総雨量４６３mm）

（5）河道条件：短期（令和７年度）

（6）関係市町村 熊本市

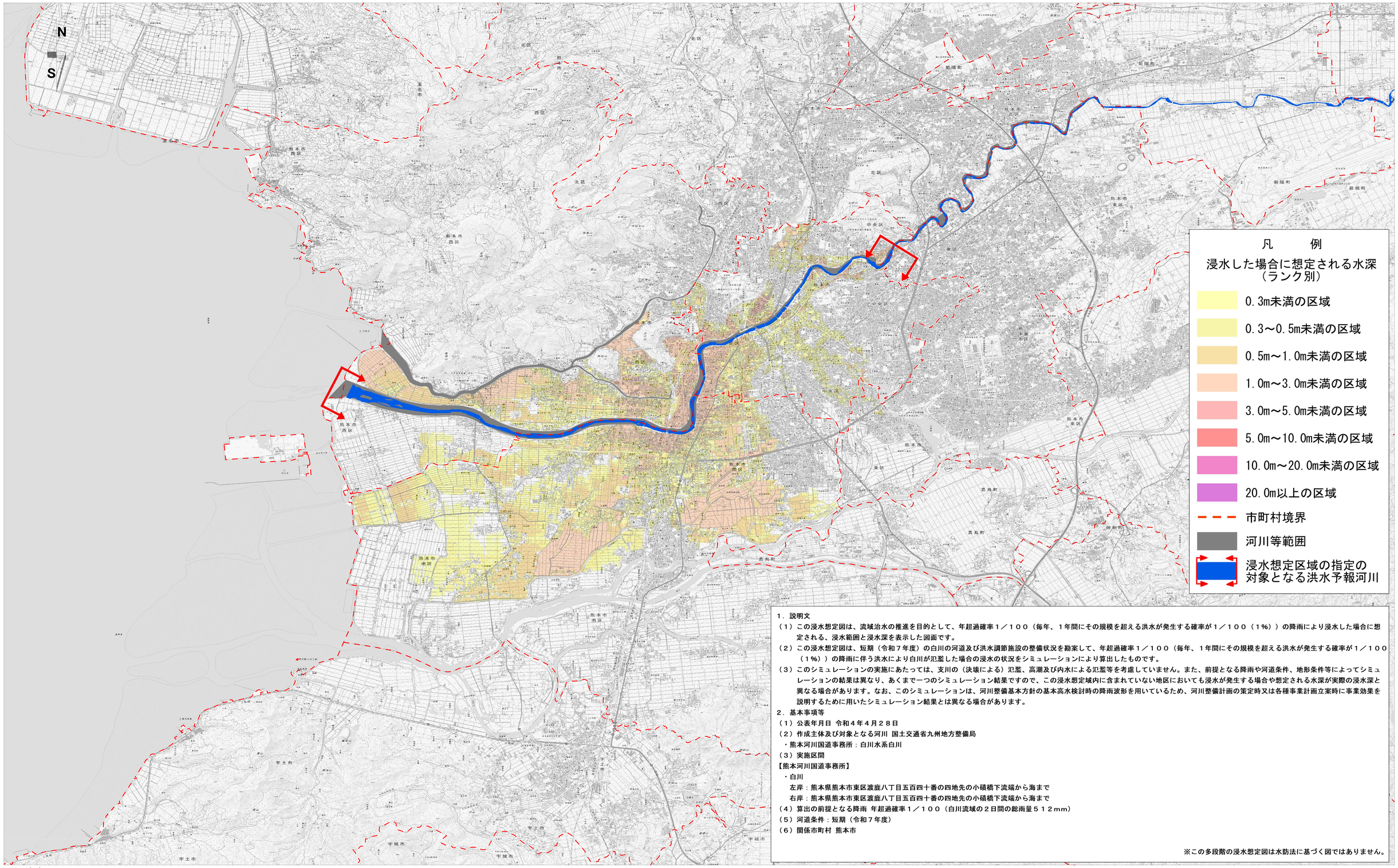
※この多段階の浸水想定図は水防法に基づく図ではありません。

1：35,000（A0）

1000　0　1000　2000　3000m

「国土地理院の電子地形図25000『網津』『宇土』『御船』『肥後船津』『熊本』『健軍』『伊倉』『植木』『肥後大津』を掲載」
「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 1019」

白川水系　国管理河川の浸水想定図（1/100規模降雨）
【短期河道】



1．説明文

（１）この浸水想定図は、流域治水の推進を目的として、年超過確率１／１００（毎年、１年間にその規模を超える洪水が発生する確率が１／１００（１%））の降雨により浸水した場合に想定される、浸水範囲と浸水深を表示した図面です。

（２）この浸水想定図は、短期（令和７年度）の白川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、年超過確率１／１００（毎年、１年間にその規模を超える洪水が発生する確率が１／１００（１%））の降雨に伴う洪水により白川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。

（３）このシミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この浸水想定域内に含まれていない地区においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。なお、このシミュレーションは、河川整備基本方針の基本高水検討時の降雨波形を用いているため、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。

2．基本事項等

（１）公表年月日 令和４年４月２８日

（２）作成主体及び対象となる河川 国土交通省九州地方整備局

・熊本河川国道事務所：白川水系白川

（３）実施区間

【熊本河川国道事務所】

・白川

左岸：熊本県熊本市東区渡鹿八丁目五百四十番の四地先の小磧橋下流端から海まで

右岸：熊本県熊本市東区渡鹿八丁目五百四十番の四地先の小磧橋下流端から海まで

（４）算出の前提となる降雨 年超過確率１／１００（白川流域の２日間の総雨量５１２mm）

（５）河道条件：短期（令和７年度）

（６）関係市町村 熊本市

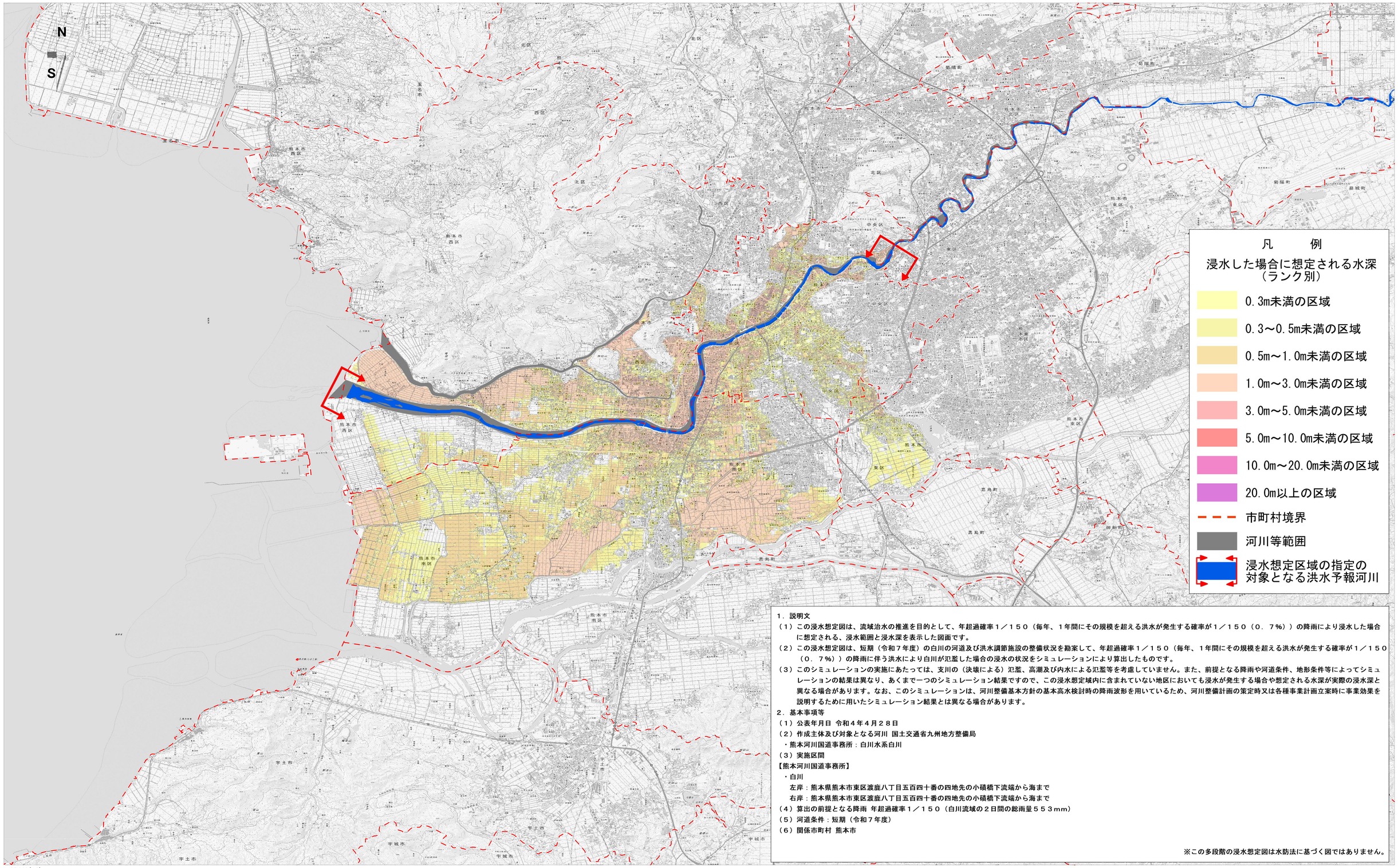
※この多段階の浸水想定図は水防法に基づく図ではありません。

1:35,000(A0)

1000　0　1000　2000　3000m

「国土地理院の電子地形図25000『網津』『宇土』『御船』『肥後船津』『熊本』『健軍』『伊倉』『植木』『肥後大津』を掲載」
「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 1019」

白川水系　国管理河川の浸水想定図（1/150規模降雨）
【短期河道】



1．説明文

（1）この浸水想定図は、流域治水の推進を目的として、年超過確率１／１５０（毎年、１年間にその規模を超える洪水が発生する確率が１／１５０（０．７％））の降雨により浸水した場合に想定される、浸水範囲と浸水深を表示した図面です。

（2）この浸水想定図は、短期（令和７年度）の白川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、年超過確率１／１５０（毎年、１年間にその規模を超える洪水が発生する確率が１／１５０（０．７％））の降雨に伴う洪水により白川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。

（3）このシミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この浸水想定域内に含まれていない地区においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。なお、このシミュレーションは、河川整備基本方針の基本高水検討時の降雨波形を用いているため、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。

2．基本事項等

（1）公表年月日 令和４年４月２８日

（2）作成主体及び対象となる河川 国土交通省九州地方整備局

・熊本河川国道事務所：白川水系白川

（3）実施区間

【熊本河川国道事務所】

・白川

左岸：熊本県熊本市東区渡鹿八丁目五百四十番の四地先の小磧橋下流端から海まで

右岸：熊本県熊本市東区渡鹿八丁目五百四十番の四地先の小磧橋下流端から海まで

（4）算出の前提となる降雨 年超過確率１／１５０（白川流域の２日間の総雨量５５３mm）

（5）河道条件：短期（令和７年度）

（6）関係市町村 熊本市

※この多段階の浸水想定図は水防法に基づく図ではありません。

1：35,000（A0）

1000　0　1000　2000　3000m

「国土地理院の電子地形図25000『網津』『宇土』『御船』『肥後船津』『熊本』『健軍』『伊倉』『植木』『肥後大津』を掲載」
「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 1019」